

## 令和3年度 全国学力・学習状況調査について

(本調査は、全国悉皆調査で第6学年児童を対象に4月に実施されたもの)

---

### 1 学力調査に関する結果の概要

---

#### 【国 語】

- 目的や意図に応じ、資料を使って話す力が身についている。
- 文の中における主語と述語との関係を捉えることができている。
- 目的に応じ、文章と図表とを結びつけて必要な情報を見つけ文章にまとめることに課題がある。

#### 【算 数】

- 速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察する力が身についている。
- グラフから項目間の関係を読み取ることができている。
- 複数のデータと比較し、必要な条件を読み取りながら、求め方を記述することに課題がある。

---

### 2 児童（生徒）質問紙に関する結果の概要

---

- 自分の考えを深めたり、広げたりする力が身についている。
- コンピュータなどのICT機器を活用して、意見交換をしたり調べたりする力が身についている。
- 学校の授業時間以外での読書をする習慣に課題がある。

---

### 3 取組についての評価

---

#### (1) 教科に関する取組

##### ① 効果があった取組

- ・算数科の重点単元における少人数指導の実施
- ・補充学習の取組(午後の帯時間でのパワーアップタイム)
- ・国語、算数で定着が不十分だった内容の重点指導

##### ② 今後の学力向上に向けた取組

- ・日常的に自分の考えや説明を〇〇字で書く活動を位置づけた授業づくり
- ・パワーアップタイム(国語・算数)での課題の類似問題の取組

#### (2) 児童（生徒）質問紙の内容に関する取組

##### ① 効果があった取組

- ・日々の授業における、思考・交流する時間の設定と実施
- ・ICT機器を活用した情報収集と交流の場の設定と実施

##### ② 今後の学力向上に向けた取組

- ・表現力の成長が分かるためのICT機器活用の工夫
- ・主体的に課題を設定し、課題解決に向かうプログラムやカリキュラムづくり